

3 簡易更新の事例

(1) 表層攪拌法による簡易更新

場所：別海町

時期：平成19年8月下旬（1番草刈り取り後）

は種：チモシー1.8kg+アルファルファ0.5kg+シロクローバ0.1kg=2.4kg/10a

土壌改良資材熔リン：50kg/10a、ライムケーキ800kg/10a、スラリー3t/10a

7月上旬

1番草収穫



8月上旬

前植生枯殺処理 ※雑草を充分生育させてから枯殺（草丈30~40cm）



8月下旬

表層攪拌2~3回（土壌改良資材の施用、スラリー散布）〔図14〕
は種、鎮圧2回〔図16・17〕



図14 表層攪拌（ロータリー）



図15 は種床の状況



図16 は種（ブロードキャスタ）



図17 鎮圧（ケンブリッジローラ）



図18 翌年の1番草：生育良好（7月初旬収穫）



図19 2番草：刈取り50日程度で開花を確認

【施肥管理】

早 春：リン安20kg/10a
スラリー2~3t/10a
1番草刈取後：
スラリー1~2t/10a

事例提供：雪印種苗